

道標

2023.10.18 No.9
文責 千坂 朋広

自分を見つめ始める二学期にしよう

短い秋休みが終わり、二学期が始まった。一学期は、中学校生活に慣れていくことで、あっという間だったかもしれない。それでも、前号に記載したとおり、皆は良いスタートを切ったと言える。

さて、少し慣れてきたのであれば、時間的・精神的余裕が生まれるはずだ。少しずつでいいから、自分を客観的に見つめながら、いつまでに、何を、どうするのか、自分はどうなりたいのかを考えていってほしい。そういった意味で、二学期始業式での、1学年代表者の言葉（以下、「言葉」）を記載しておきたい。

【物事を自分事としてとらえる】

「言葉」では、3つの頑張りたいことが記されている。その3つとも、自分の体験から得た事実（学習面での課題・将棋への向き合い方・お金の使い方）から、次にどうしていきたいかが導き出されている。ここで大切なことは、物事を自分事としてとらえているということだ。

自分事としてとらえるということは、けっこう難しく、つらいものでもある。なぜなら、自分の負の側面にも目を向けなければならないからだ。人は誰も、なかなか自分の負の側面には目を向けられず、周囲や環境のせいにしてたり、言い訳をつくったりしてしまいがちだ。誰でも思い当たるところがあるだろう。しかし、「言葉」では、十分ではなかった学習面での取り組み方、初対面の人と接することへの苦手意識、衝動的にお金を使ってしまった反省に言及している。そうした失敗も含めた事実や体験から、自分に対して次へのハードルを設定している。とても有意義なことだと思う。「失敗は成功のもと」と言われる所以（ゆえん）ではないだろうか。

【自分の力を周囲に還元する】

「言葉」には、とても素晴らしい視点が記されている。それは、「自分の行動が、周囲にどのような影響を及ぼすか」という視点だ。例えば、自分がクラスの学習環境について発信することでより良くなるのではないかということ、お金の使い方から日常の資源の無駄遣いに目を向け、見直すことが環境問題の改善につながるのではないかということだ。

先生は、「自分は微力だが無力ではない」という言葉を聞いたことがある。人は万能ではないが、皆それぞれ何かしらの力を持っていて、それを出し合って、補いあって、生活や社会が成り立っていることを意味している。皆が、自分の持ち得ている力を磨いて、周囲がより良くなるように還元できるようになってほしい。磨くためには、自分の負の側面も含めて見つめ、知識をつけ、苦手なことにも挑戦することが肝要だと思うが、皆はどう思う？

2学期始業式 1学年代表者の言葉

朝夕の風に秋の深まりを感じる季節となりました。秋休みが終わり、今日から2学期が始まります。皆さんの2学期で頑張りたいことはありますか？私は2学期で頑張りたいことが3つ、あります。

1つ目は、学習についてです。私は、中間考査で点数が低かった教科を期末考査前に重点的に勉強したところ、点数が上がりました。しかし一方で、中間考査で点数が高かった教科が低くなりました。全教科バランスよく高得点を狙うのならば、やはり口頭から勉強しておくことが大切だと気付かされました。1学期の目標を挙げていたにも関わらず、疎かにしてしまった予習・復習を2学期の目標にも挙げ、自分で決めた目標という言葉を、より一層意識し、生活したいと思えます。

また、私のクラスは、朝モジュールの時間や授業中などの私語が目立ち、先生方から注意をいただくことがあります。全員が落ち着いて学習できる環境を自分たちで作れるよう、お互いに声をかけ、注意を素直に聞き入れることが必要だと思っています。

2つ目は、習い事である将棋についてです。幼稚園から習い始めた将棋ですが、初対面の人と指すことに苦手意識があり、大会の話はいつも断っていました。しかし、2学期からは、勇気を出して大会に挑戦してみようと思います。まずは1勝出来るように、先生からの教えはノートに記録するなど、教わったことを大会に活かす工夫を考え、実行していきたいです。

部活動に励んでいる皆さんの中には、先日の新人大会で貴重な経験をした人もいたと思います。私も同じように、これからの大会で、様々な年代の様々な経験をもつ人と関わり、嬉しい経験や楽しい経験、ときには悔しい経験を重ねて、人としての成長をきたら嬉しく思います。

3つ目は、お金の使い方についてです。突然ですが、皆さんに推しはいますか？私は「いれいす」というグループが好きなのですが、グッズが出る度にについて購入してしまい、いつの間にか所持金が千円まで減ってしまった時もありました。2学期ではそのようなお金の使い方を見直したいと思います。例えば、百円のペットボトル飲料水を計十本購入しただけで、千円の支出となります。そこで、外出する際は必ず水筒を持って行く、グッズの買いどきを見極めるなどをすれば、現状を変えることができます。さらに、ペットボトル飲料水を水筒に変えることで、1つみの削減に繋がります。それに伴って、環境にも良い影響を与え、一石二鳥となります。

お金の使い方や環境問題が繋がっているように、これまでの授業を通じて学んできた1つ1つ自分の生活経験を結びつけて考え、自分自身の生活も、周囲の人の生活も向上させていけるように、自分自身で何をやるべきか行動していきたいと思えます。

11月の行事予定

日	曜	学校・学年予定等	授業予定	給食
1	水	木曜の授業	木の1・2・3・4・道	○
2	木	3年:進路事務説明会 金曜の授業	金の1・2・3・5・4・総	○
3	金			
4	土			
5	日			
6	月	3年:二者面談①	1・2・3・4・5・総	○
7	火	3年:二者面談②	6・5・4・3・2・1	○
8	水	3年:二者面談③	1・2・3・4・5・総	○
9	木	3年:二者面談④	1・2・3・4・道	○
10	金	3年:二者面談⑤	1・2・3・4・5・総	○
11	土			
12	日			
13	月	3年:二者面談予備日	1・2・3・4・5・学	○
14	火		1・2・3・4・5・6	○
15	水	職員会議 中間考査前部活なし(~11/20)	1・2・3・4・5・総	○
16	木	調査書等作成委員会②	1・2・3・4・道	○
17	金		1・2・3・4・5・総	○
18	土			
19	日			
20	月	中間考査→給食なしで弁当	考査	弁当
21	火	専門委員会→部活なし	1・2・3・4・5・6	○
22	水	中央委員会	1・2・3・4・5・道	○
23	木			
24	金	学年部会→部活なし 学校評価配信日	1・2・3・4・5	○
25	土			
26	日			
27	月	12年:二者面談① 3年:三者面談① きずなキャンペーン	2・4・5・道	○
28	火	12年:二者面談② 3年:三者面談② 職場体験(前半)	2・4・5・6	○
29	水	12年:二者面談③ 3年:三者面談③ 職場体験(前半)	1・3・4・5	○
30	木	12年:二者面談④ 3年:三者面談④ 職場体験(後半)	1・2・3・4	○

